

設置手順

15

その他の接続例

浅型シンクトラップの場合

- 排水ホースが2インチナットでトラップに接続されている場合は以下の手順で施工してください。
〈現地調達品〉
- VP40 90度エルボ（40×40）

- (1) 2インチナットを外し、シンクトラップの排水管差し込み口に別途用意した排水管（VP40）に90度エルボを接着します。

……………【図36】【図37】

※差し込む排水管（VP40）の長さはトラップと排水口の位置に合わせて長さをカットしてください。

- (2) (1) でカットした排水管（VP40）に同梱の2インチナット⑭、三角パッキン⑮を取り付けて、90度エルボのもう一方が下向きになるようにして、トラップに排水管をいっばいに差し込み2インチナットを締め付けて固定してください。

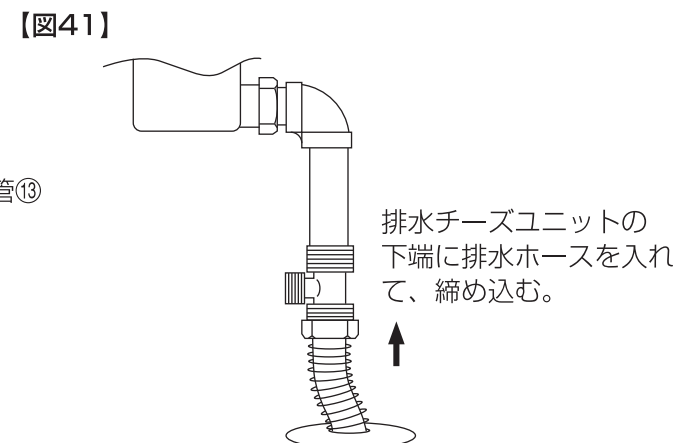
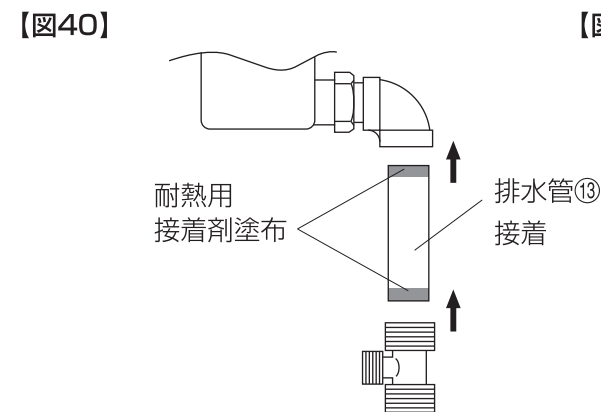
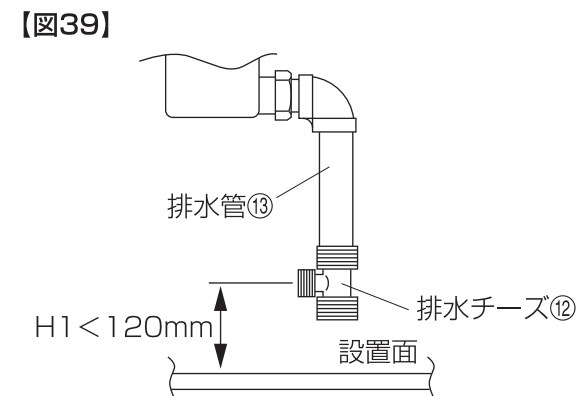
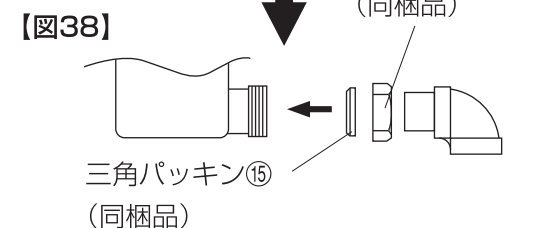
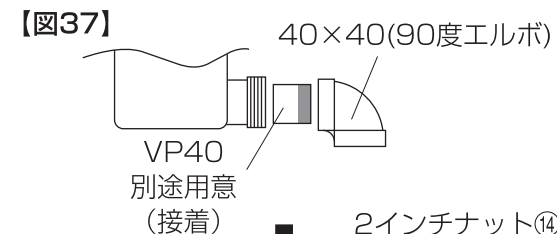
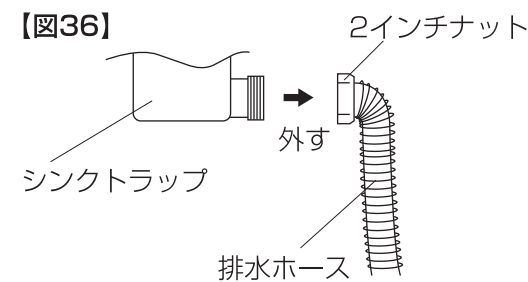
……………【図38】

- (3) 90度エルボに排水管⑬と排水チーズ⑫を差し込み、 $H1 < 120\text{mm}$ になるように調整し、90度エルボと排水管と排水チーズ⑫を耐熱用接着剤で接着します。

……………【図39】【図40】

- (4) 排水チーズの下部ネジに(1) で外した排水ホースの2インチナットを締めこんで固定します。

……………【図41】



パナソニック株式会社製45cm幅FULLオープン食器洗い乾燥機専用

シンク下設置部材キット N-KH450K (S) 取付設置ガイド

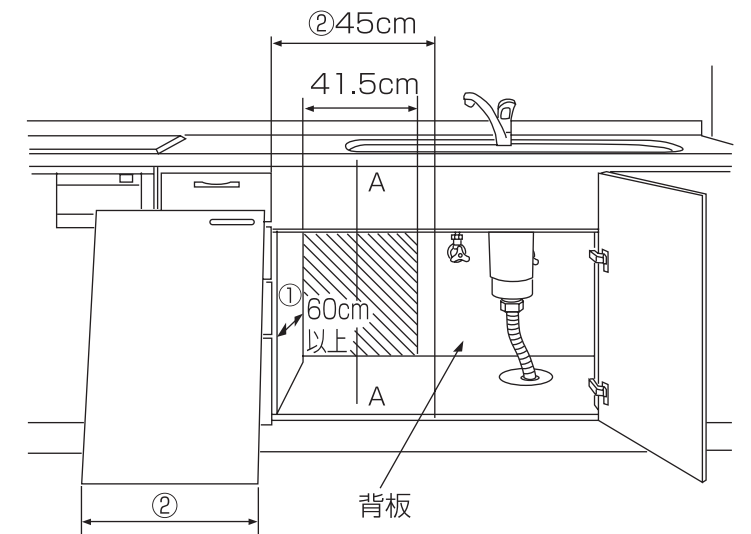
使用目的とお願い

- 本キットはパナソニック株式会社製の45cm幅FULLオープン食器洗い乾燥機（以下食洗機）を既設のキッチンのシンク下に設置する場合に必要な給・排水接続部材および、キッチン処理部材をセットしています。
- 施工に当たり、まず設置条件（下記参照）を満たしていることを必ずご確認ください。本取付設置ガイドの手順および取付設置説明書（食洗機同梱）を参照しながら、同時にすすめてください。
- 排水ホースは切断して使用しないでください。※水漏れの原因となります。
- 設置手順は食洗機をシンク下左側に設置する例で説明しています。シンク下右側に設置する場合は、左右を逆転してください。

設置条件（必ず事前チェックしてください）

- ① キッチンの奥行寸法は設置木口面から60cm以上であること
〈右図参照〉

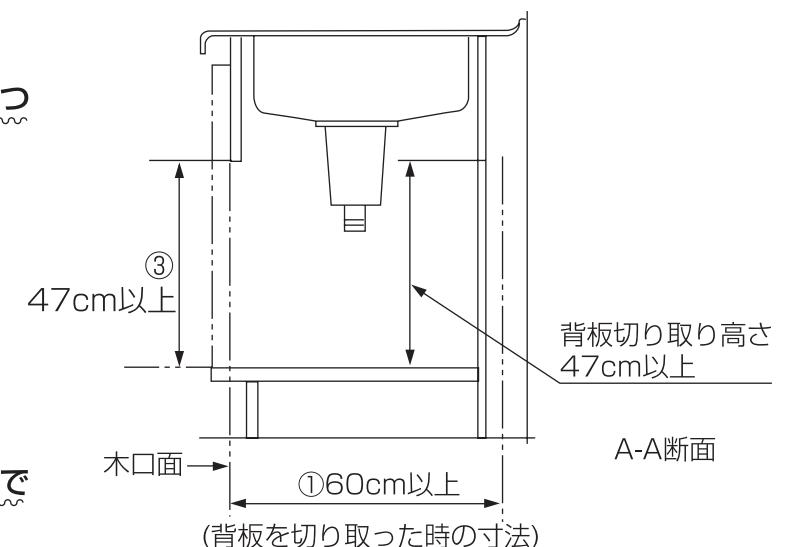
- 設置木口面から背板までの寸法が60cmに満たない場合でも、食洗機後部および高さに相当する背板を切り取り（斜線部）できれば設置可能となります。
また、給・排水ホース、電源コード、アース線の取出用穴は別途設けてください。但し、背板裏側に排水管（横引き）等が位置している場合がありますので、事前にご確認してください。排水管の移動をする必要がある場合はお客様とご相談の上、施工してください。



- ② 設置部前面に45cmの幅の扉がついていること。

- 左右どちらでも可能ですが、設置部空間にはシンクトラップ、混合水栓への接続管および排水管等がないこと。

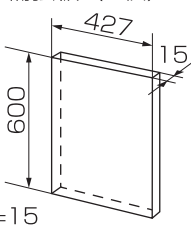
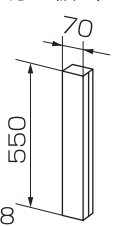
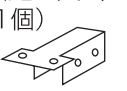
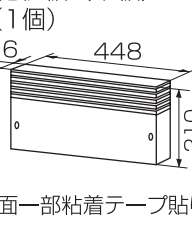
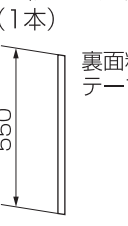
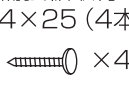
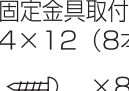
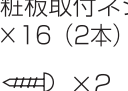
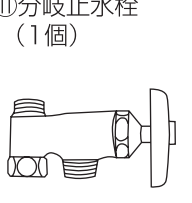
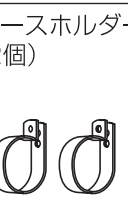
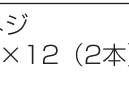
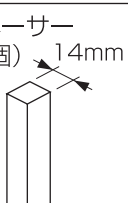
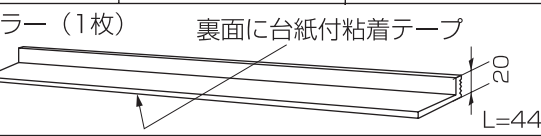
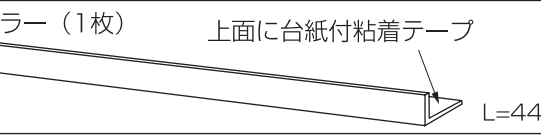
- ③ 設置部開口部高さは47cm以上であること。



パナソニック株式会社

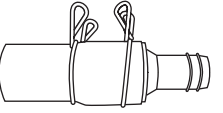
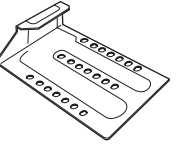
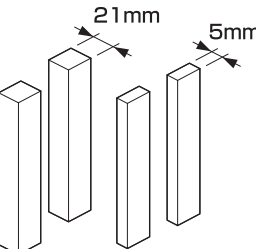
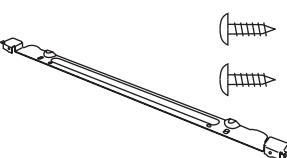
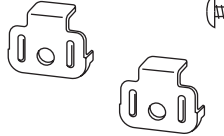
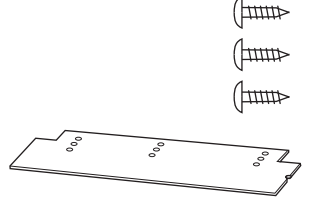
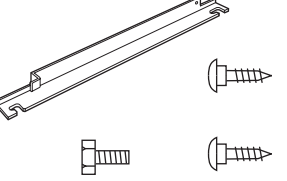
〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号
電話 077-563-5211

P9902-47870

同梱部品 (単位：mm)					
①補強板 (1枚) 	②仕切り板 (1本) 	③固定金具 (上) (1個) 	⑤化粧板 (幕板) (1個) 	⑥戸当たりパッキン (1本) 	⑦補強板取付ネジ 4×25 (4本) 
t=15	t=18	④固定金具 (下) (1個) 	裏面一部粘着テープ貼り	裏面粘着テープ	⑧固定金具取付ネジ 4×12 (8本) 
⑨化粧板取付ネジ 3×16 (2本) 	⑩分岐止水栓 (1個) 	⑫排水チーズ (1個) H=85 	⑬排水管 (1個) 	⑭2インチナット (1個) 	⑯1インチインナー (1個) パッキン付 
⑩キャップ (2個) 	(呼び 13)	(PF1/2インチネジ)	H=160	⑮三角パッキン (1個) 	⑰1インチナット (1個) 
⑱ホースホルダー (2個) 	⑲ネジ 4×12 (2本) 	⑳スペーサー (1個) 14mm 	㉑上フィラー (1枚) 裏面に台紙付粘着テープ L=442  ㉒下フィラー (1枚) 上面に台紙付粘着テープ L=448 		

食洗機本体同梱部品一覧 (NP-P45V1PS/V1PK/NP-P45F1シリーズ)

- スペーサーの一部は、標準設置例の設置では使用しません。
- 機種によっては21mmスペーサーは同梱されていない場合もあります。

NP-P45V1PS/V1PK/NP-P45F1シリーズ共通				
①ホースジョイント (1個) ホースバンド 大 (2個) 	②転倒防止金具 (1個) ネジ 長 (3本) 	③スペーサー (各2個) 	④ホースバンド 小 (1個) 	⑤型紙 
NP-P45V1PS/V1PK		NP-P45F1シリーズ		
①前ズレ防止金具A (1個) ネジ 長 (2本) 	②前ズレ防止金具B (2個) ネジ 長 (2本) 	●フィラー (1個) ●黒ネジ (3本) 	●前ズレ防止金具 ●段付きネジ (2本) ●ネジ 長 (1本) 	

設置手順

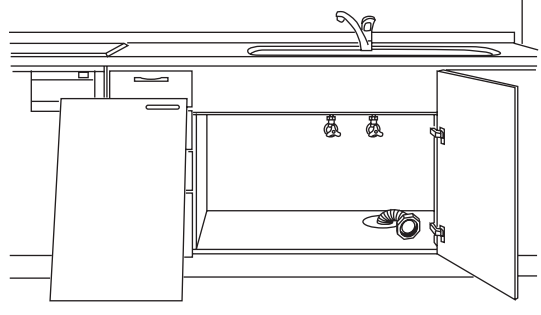
1

作業スペースの確保

作業に必要なスペースを空けます。

(1) 食洗機を設置する側のシンク下扉、ヒンジ、排水トラップを取り外す。……………【図1】

(2) 必要なら、反対側のシンク下扉も取り外す。



【図1】

2

補強板の取り付け

キャビネットの底板を、食洗機の重さに耐えられるように補強します。

(1) 補強板①を側板に当て、黒い辺を底板の木口に合せて置きます。……………【図2】

(2) ネジ⑦4本で補強板①をネジ止めします。
 • 図の斜線部分を避けた位置でネジ止めしてください。……………【図2】

• 側板の厚さ (t) が15mmより薄い場合

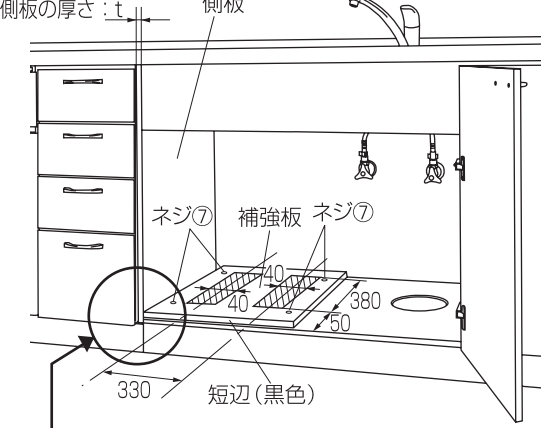
手順(1)で、厚さの不足分だけ、補強板を側板から離れた位置にネジ止めしてください。……………【図2-3】

お願い

• 底板がたわんでいたり、補強板の固定に耐えられそうにない場合は、先に補強工事を行ってください。

• 【図2】の斜線部にはネジ止めしないでください。食洗機を据え付けるときに脚がひっかかるおそれがあります。

【図2】 単位：mm



側板の厚さ：t

側板

ネジ⑦

補強板

ネジ⑦

330

短辺 (黒色)

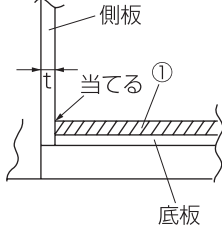
380

50

40

40

【図2-2】 (正面図) 通常の場合



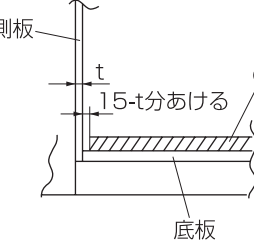
側板

t

当てる ①

底板

【図2-3】 (正面図) 側板が15mmより薄い場合



側板

t

15-t分あける ①

底板

設置手順

3 転倒防止金具類の取り付け

転倒防止金具と前ズレ防止金具用段付きネジを補強板にネジ止めします。

- 型紙の左側をキリトリ線 ----- マークで切り取る。
- 補強板①に型紙を重ね合わせテープなどで仮固定する。
• 型紙の右端と補強板右端は一致しません。……………【図4】
- 型紙の前ズレ防止金具A用ネジ穴位置のセンター（左右2ヶ所）と、転倒防止金具用ネジ穴位置「C」のセンター（左右2ヶ所）に、キリなどで目印をつけ、φ2.5mm、深さ12mmの下穴を精度よく開ける。……………【図4】
- 食洗機に同梱の転倒防止金具を同梱のネジ（長2本）で取り付ける。……………【図5】

〈P45V1シリーズの場合〉

- 食洗機に同梱の前ズレ防止金具Aを同梱のネジ（長2本）で取り付ける。この時締め付け穴記号は「A」（前側）とし、金具両端のネジ穴は前向きにしてください。……………【図6】

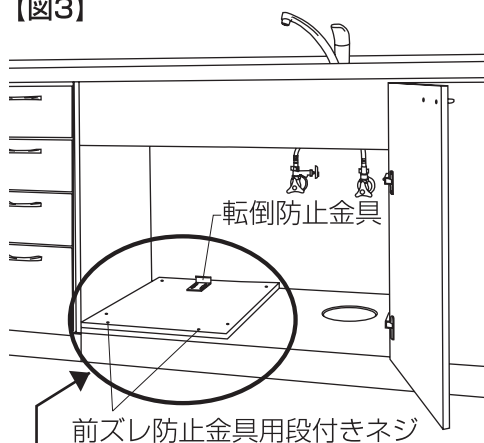
〈P45F1シリーズの場合〉

- 食洗機に同梱の前ズレ防止金具用段付きネジ2本を取り付ける。
- 前ズレ防止金具をセットし、スムーズに横移動できるかを確認する。横移動がスムーズでない場合はあとで作業が困難になりますので必ず修正してください。

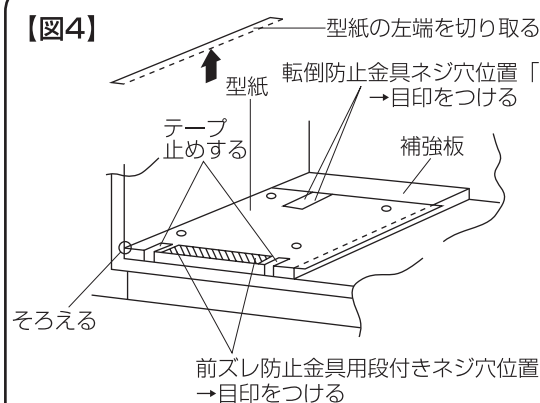
お願い

- 電動ドライバーは締めすぎとなりますので必ず手締めしてください。

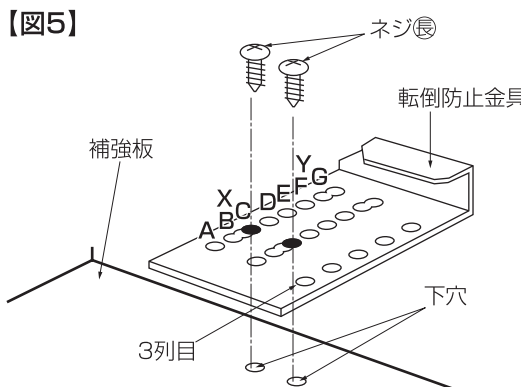
【図3】



【図4】

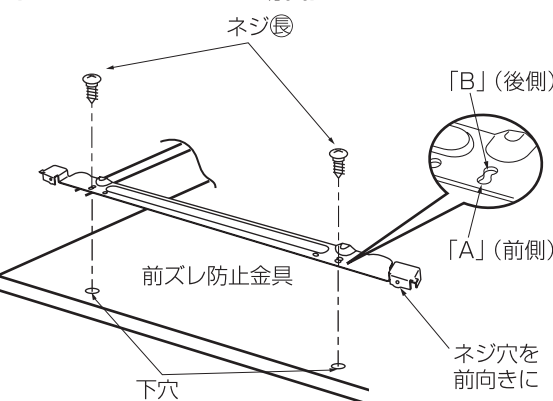


【図5】



【図6】

〈P45V1シリーズの場合〉



設置手順

4 電源及び給湯（水）分岐工事

- シンクの排水トラップ側背面に市販品のアースターミナル付コンセント（定格表示125V・15A）を設置する。
- シンク下または点検口に設置されている混合水栓（給湯用）を分離し、同梱の分岐止水栓⑪を取り付ける。（【図7】は壁出しの場合の取り付け例）

お願い

- 分岐止水栓のナットは水漏れしないようにしっかり締め込み、食洗機設置後、必ず試運転（食洗機同梱の取付設置説明書参照）を行い、確認してください。

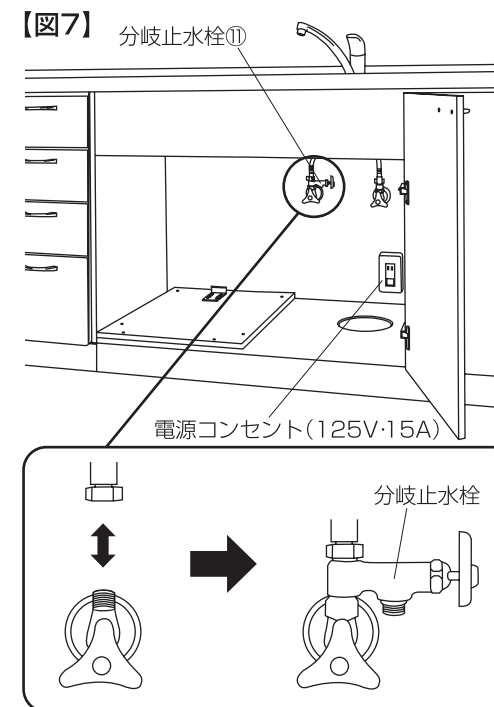
注意

定格15A、交流100Vのコンセントを単独で使ってください



- 他の機器と併用すると発熱による火災の原因となります。

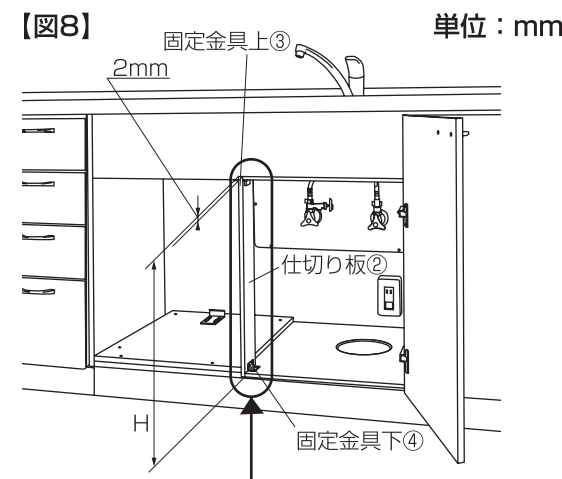
【図7】



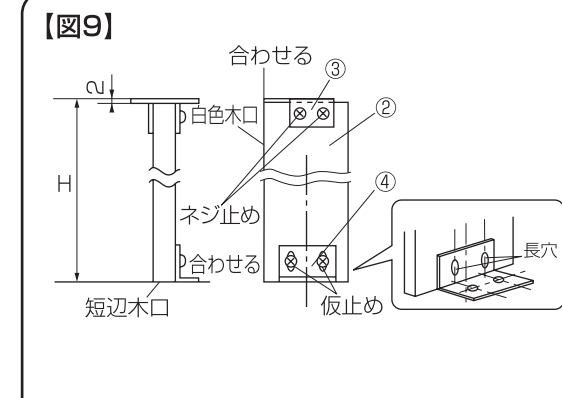
5 仕切り板及び戸当たりパッキングの取り付け

- シンク下キャビネットの開口部高さ（H）より2mm引いた寸法で仕切り板②を切断する。……………【図8】
- 固定金具上③と固定金具下④をネジ⑧4本で仮固定する。……………【図9】

【図8】



【図9】



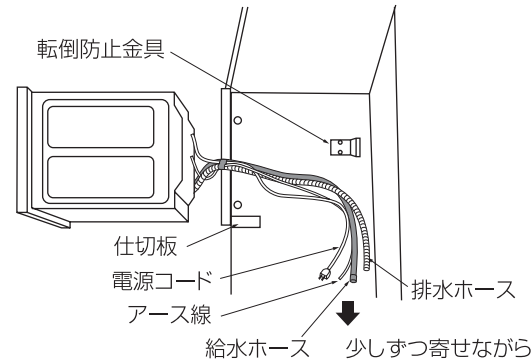
（次ページへつづく）

設置手順

9 食洗機のビルトイン

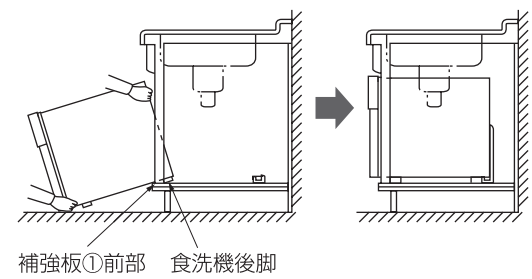
- (1) 給水ホース、排水ホース、電源コード、アース線をシンクトラップ側へ寄せる。
……………【図19-1】

【図19-1】



- (2) 食洗機を両手で持ちあげ、補強板①前部に食洗機後脚をのせた状態で、給水ホース、排水ホースをシンクトラップ側へ寄せながらゆっくりと押し込む。
……………【図19-2】

【図19-2】



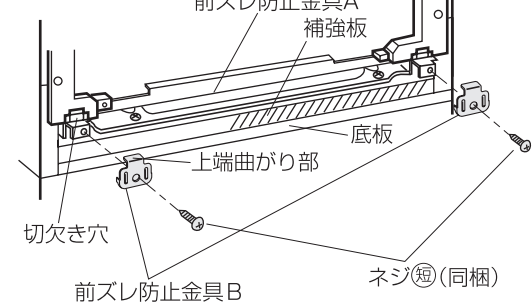
お願い

- 押し込むとき、特に排水ホース折れ、および電源コード、アース線などの食洗機へのかみ込みを防止するため、これらをシンクトラップ側へ少しずつ引き寄せながら作業をしてください。

〈P45V1シリーズの場合〉

- (3) ドアを少し引き出し、前ズレ防止金具Bの上端曲がり部を本体切り欠き穴に差し込んだ状態で、補強板に固定した前ズレ防止金具Aの前面ネジ穴にあわせ、左右2ヶ所を同梱のネジ（短）で取り付ける。
……………【図20-1】

【図20-1】

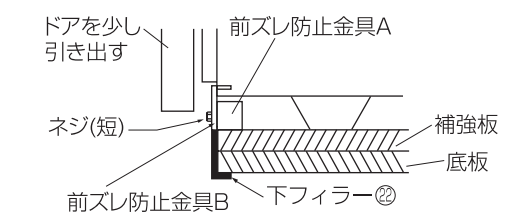


〈P45F1シリーズの場合〉

- (3) 前ズレ防止金具をセットし、食洗機同梱のネジ（短）で取り付ける。

- (4) 底板および補強板の木口部に、下フィラー②を左右均等になるように貼り付ける。
……………【図20-2】

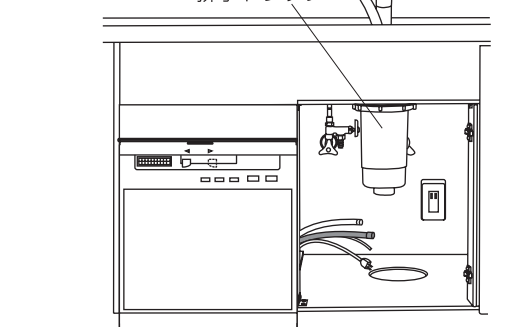
【図20-2】



10 排水ホースの接続

- (1) 手順1で外した排水トラップを取り付ける。
……………【図21】

【図21】

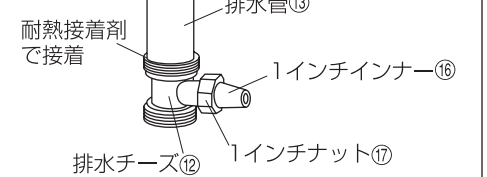


設置手順

11 排水ホースの接続

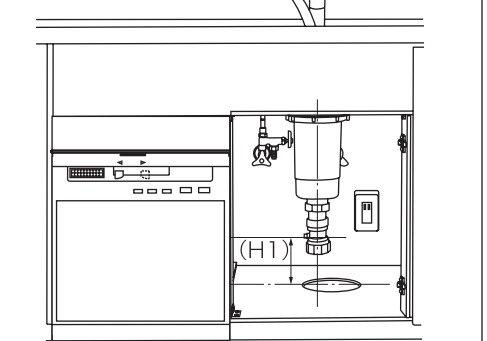
- (2) 排水チーズ⑫と排水管⑬を耐熱接着剤でしっかり接着し、1インチインナー⑬を1インチナット⑬で取り付ける。
……………【図22】

【図22】



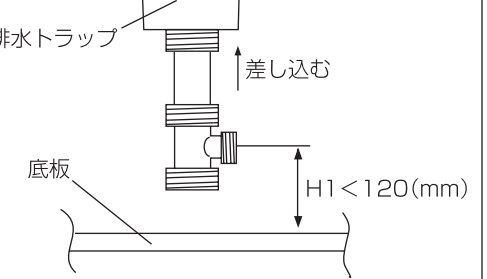
- (3) 排水トラップに排水管⑬を差し込み、1インチインナー⑬の中心部と底板からの高さ(H1)を測定する。
……………【図22】【図23】

【図23】



- (4) H1<120mmになるように調整してください。排水管⑬の長さが足りない場合は別途ご手配願います。
……………【図24】

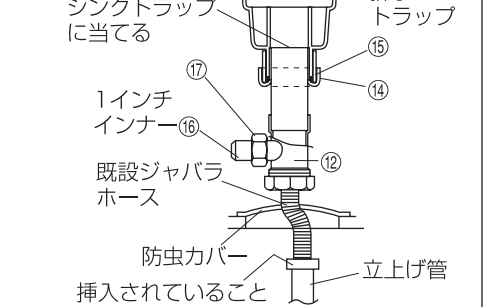
【図24】



※食洗機本体の排水部の高さ＝底板より120mm
※同梱排水管H=160mm

- (5) 排水管部に2インチナット⑭、三角パッキン⑮の順でセットする。
……………【図25】
- 三角パッキン⑮は山形方向を上に向けてセットしてください。……………【図26】

【図25】



- (6) 1インチインナー⑬を排水ホースが引き出されてくる方向に向け、排水トラップに排水管が当たっていることを確認しながら2インチナット⑭をしっかり締め込む。

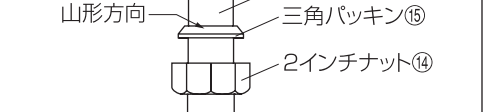
- (7) 既設のジャバラホースを排水チーズ⑫に締め込み、反対側を防虫カバーに通してから立上げ管の中に確実に挿入し、防虫カバーを元の位置に取り付ける。
……………【図25】

お願い

- 接続部のナットは、樹脂製ですので締めすぎると割れるおそれがあります。

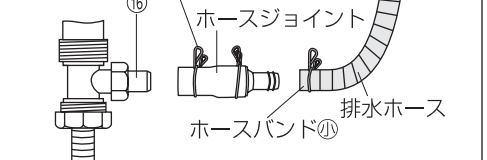
- (8) 食洗機の排水ホースにホースジョイント（食洗機同梱）を接続し、ホースバンド（小）（食洗機同梱）で固定する。
……………【図27】

【図26】



- (9) ホースジョイント(食洗機同梱)を1インチインナー⑬に接続し、ホースバンド（大）で固定する。
……………【図27】

【図27】



- (10) 排水ホースがたるまないようにホースホルダー⑱でキッチン背面などにネジ⑱で固定する。
……………【図27】

お願い

- 排水ホース、ホースジョイント、1インチインナーそれぞれの接続には、絶対に接着剤は使用しないでください。
- ホースホルダー用のネジ止めには、電動ドライバーは使わないでください。（締めすぎによりネジが効かなくなる恐れがあります）
- 排水チーズの向きを調整した場合は、2インチナット⑭をしっかり締め込んでください。

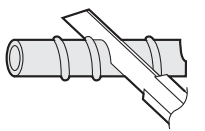
⚠ 注意

排水ホースは切断しないでください



禁止

• 水漏れの原因になります。

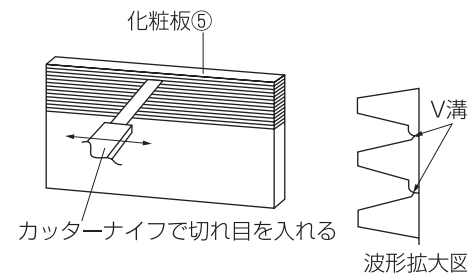


設置手順

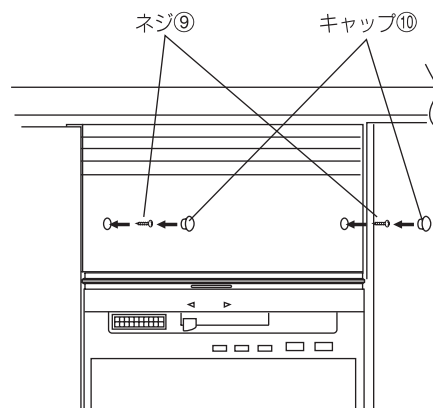
12 化粧板の事前準備と取り付け

- (1) 化粧板⑤を隣接する扉の上端部に合わせ、食洗機と化粧板とのすき間が5～10mmであることを確認する。
- (2) すき間が5mm未満の場合、波形状のV溝にカッターナイフ等で切れ目を入れて慎重に切断する。……………【図28】
- (3) 化粧板⑤の裏面台紙をはがし、隣接扉または引き出しの上端に合わせてシンク前板に貼り付ける。
- (4) 化粧板の正面締付穴2カ所にネジ⑨で締め付け、キャップ⑩をはめる。…【図29】

【図28】



【図29】



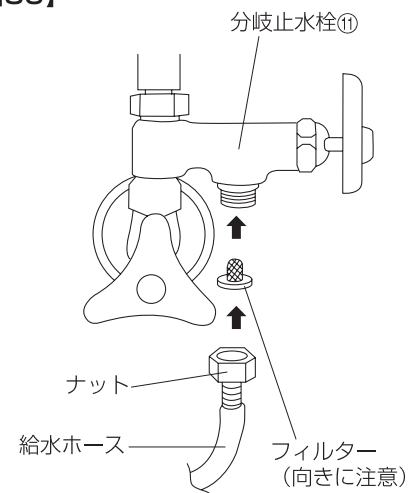
13 給水ホースの接続

- (1) 給水ホースにフィルターを左図の向きで入れ、分岐止水栓⑪に確実に接続する。……………【図30】

お願い

- フィルターは給水ホースにテープ止めされています。
- ナットは手で軽く締め込んだ後、約半回転ぐらい締め付けてください。適正締め付けトルクは5～10N・m {50～100kgf・cm} です。……………【図30】

【図30】

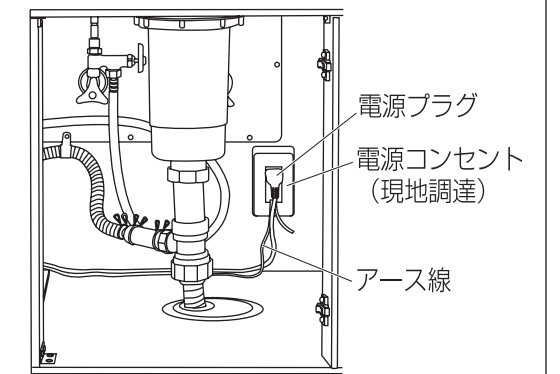


設置手順

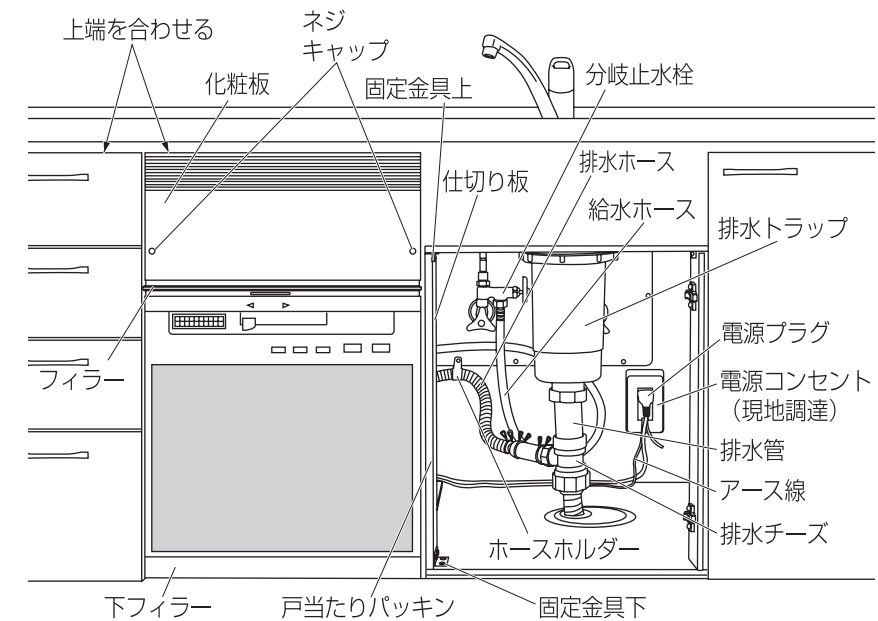
14 電源・アースの接続と試運転

- (1) 電源コンセントに電源プラグ、およびアース線を確実に接続する。……………【図31】
- (2) 食洗機同梱の「取付設置説明書」の試運転の項に従って運転し、接続各部の水漏れがないことを確認する。……………【図32】
- (3) 準備のために外した扉を元に戻す。

【図31】



【図32】



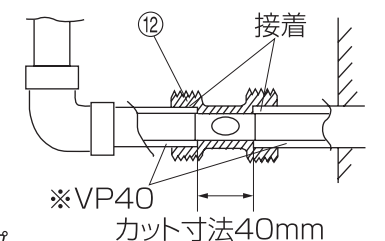
15 その他の接続例

壁出し配管の場合

- 集合住宅等に多い「壁出し」の場合、排水チーズ⑫を使って以下の手順で施工してください。

- (1) 排水管（VP40）を40mm切断する。…【図33】
- (2) 排水チーズ⑫の両端内側に耐熱用接着剤を塗布し、VP40と接続する。……………【図34】
- (3) 1インチインナー⑯1インチナット⑰は水平より上向きになるように取り付ける。……………【図35】

【図33】



【図34】



【図35】

